

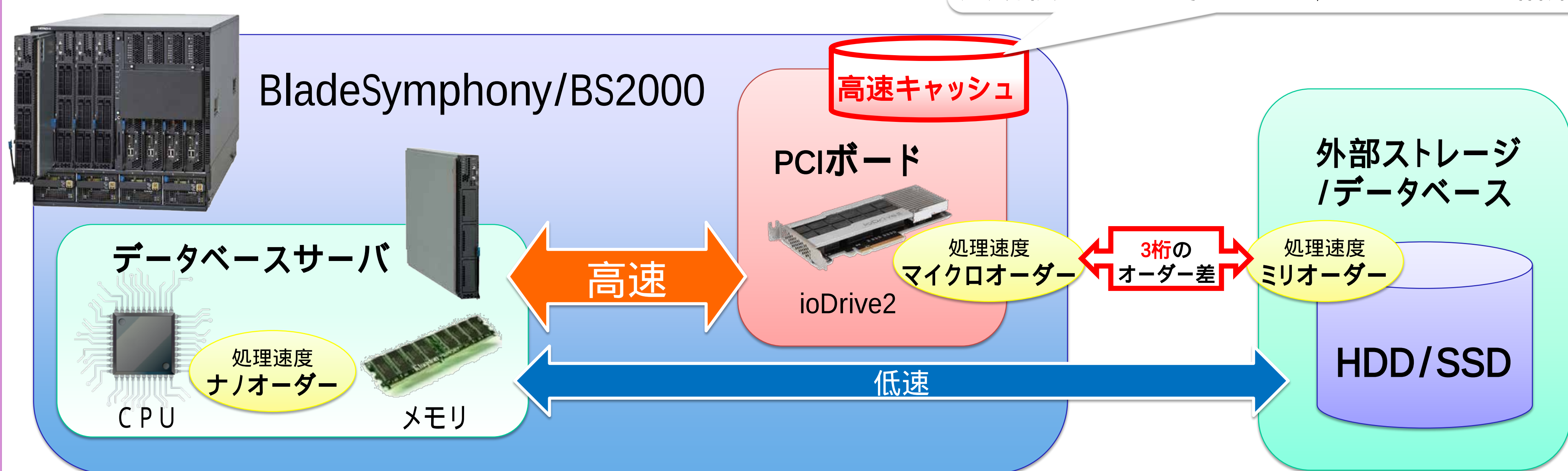
Fusion-ioを用いた サーバ高速化モデル

大容量・高速キャッシュの利用によるサーバ高速化

現在、サーバの処理速度とストレージの処理速度のオーダーには6桁の差があります。
そのため、データベース等の大量のデータを扱うシステムではストレージのI/O性能がボトルネックとなっています。
この問題を解決するために大容量かつ高速なPCIe FlashドライブボードであるFusion-ioをキャッシュとして利用し、サーバを高速化します。

概要

Fusion-io ioDrive2 のデータベース適用例



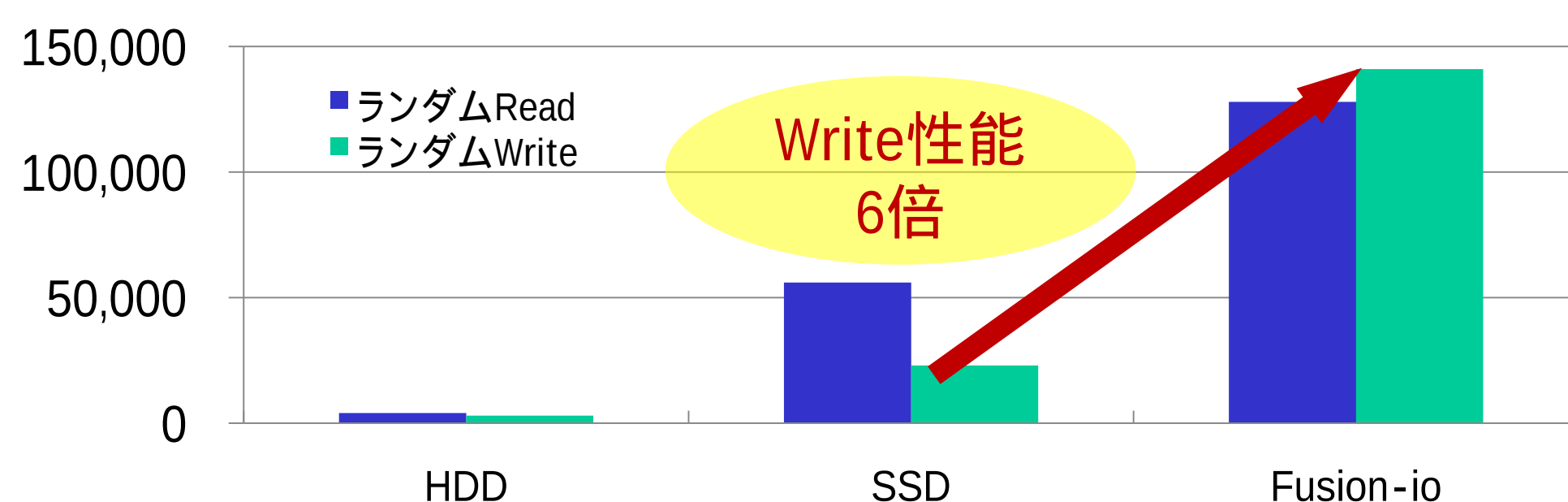
高速キャッシュに必要なデータを格納することでストレージへのアクセス遅延を軽減します。
ioDrive2は大容量なので小規模DBであれば高速キャッシュ上にDBを展開可能です。
大規模DBの場合でも頻繁にデータの書き込みが必要な一時ファイル、ジャーナル等のログを高速キャッシュに格納することで、外部ストレージへのアクセス遅延を軽減します。
Fusion-ioはデータベース以外にもWebサーバ、VDI、CAD等の様々な分野にご活用頂けます。

特長

高速キャッシュ

SSDと比較してRead性能2.5倍、Write性能6倍
HDDと比較してRead性能320倍、Write性能470倍

ランダムアクセス性能 (IOPS) Length=4KB Thread=64



*参考値です。システム構成により性能は異なります。

複数世代の履歴を保持

- PCIeカード一枚に大容量なフラッシュメモリを実装
高速と大容量の両方を実現
365GB ~ 1.2TBの容量をラインアップ
- 十分な総書換容量を実現
NAND型フラッシュメモリ導入の懸念事項であった総書換容量を潤沢に確保

	Fusion-io ioDrive2		
	365GB	785GB	1.2TB
総書換容量	4 PB	11 PB	17 PB
一日の書換量 (5年間使用)	2 TB/日	6 TB/日	9 TB/日

● システム構成 ●

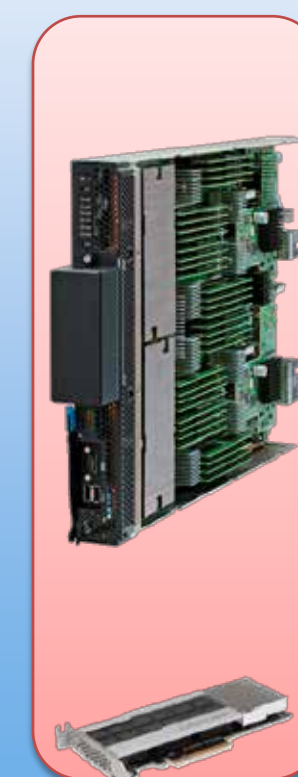
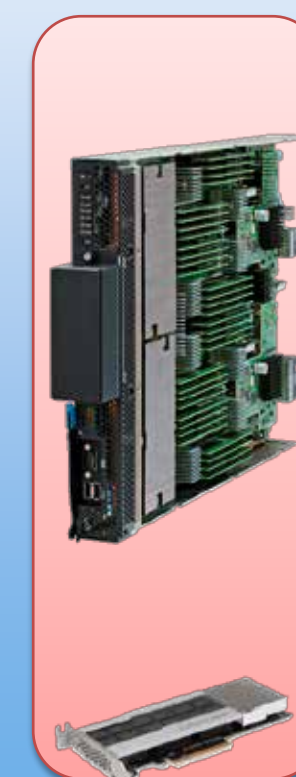
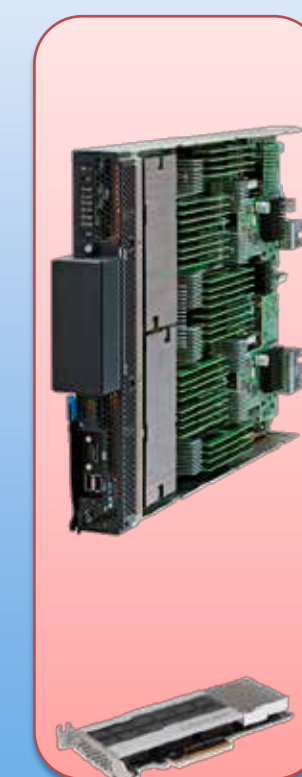
標準構成

機器構成	個数
日立 BladeSymphony/BS2000 1年無償保証[当日対応(平日8-19時)] BS2000高性能サーバブレード 3ブレード OS: Windows Server® 2008R2 Enterprise CPU: Intel®Xeon® E7-8830 (8コア) x2 メモリ: 128GB 拡張カード: Fusion-io ioDrive2 365GB	1シャーシ 3ブレード

BladeSymphony /BS2000



高性能サーバブレード



Fusion-io ioDrive2

本ソリューションは日立のハイエンド向けBladeSymphony/BS2000とFusion-ioから構成されます。BS2000にFusion-ioを搭載し、高性能サーバのパフォーマンスを余すことなく発揮いたします。BS2000は最大8ブレード搭載可能で、ビジネスの成長に合わせて拡張いただけます。Fusion-io ioDrive2は3種類の容量(365GB, 785GB, 1.2TB)を取り揃えており、使用用途に合わせてご購入いただけます。

● 参考価格 ●

ハードウェア標準価格(税込) ￥19,790,000～

システム構成を前提としたハードウェア/ソフトウェアを含む標準価格(税込み)です。(導入一時経費は価格に含まれません)
ハードウェア保守は、1年間無償保障による当日対応(平日8:00～19:00)のオンサイト保守サービスがシステム装置形名に含まれます。

● お問い合わせ ●

本モデルは製品組合せのリファレンスであり、製品を組み合わせることにより実現できる機能を紹介しています。価格などの記載情報は、構成している製品が変更になれば変わります。

- 構成変更などのご要望については、以下よりお問い合わせ下さい。

お問い合わせフォーム <http://www.hitachi.co.jp/server/solution/inq/>